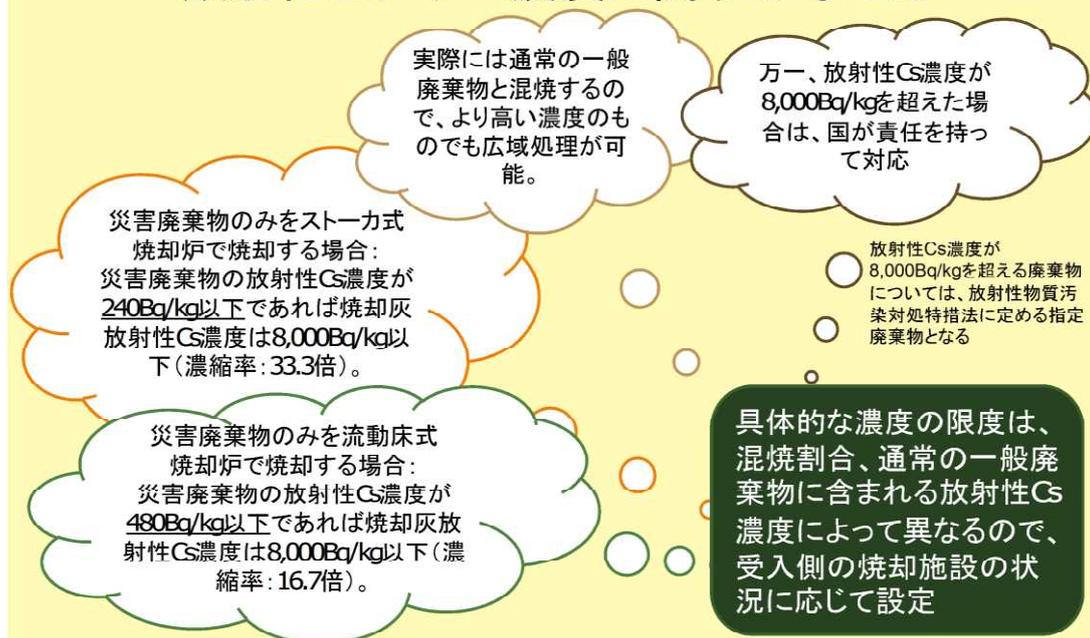


広域処理が可能な災害廃棄物(可燃物)の放射性セシウム濃度に関する考え方



* Cs : セシウム

出典：環境省 HP

- ・国では、可燃物の焼却処理による放射性セシウムの濃縮率を、焼却炉のタイプにより、ストーカー式では最大16.7倍、流動床式では最大33.3倍と推計しています。
- ・これらの値から逆算すると、可燃物の放射性セシウム濃度が240～480ベクレル/kg以下であれば、焼却後の灰においても8,000ベクレル/kgを下回ることになります。

◎ 災害廃棄物の焼却処理の流れ

